

令和4年度
共同生活援助事業所
アットホームのぞみ
事業報告書

目 次

I. 利用者の状況	P2～P3
1. 入退居状況	
2. 事業所と担当職員の状況	
II. 職員の状況	P3
職員の異動について	
III. 研修／会議等の状況	P4
1. 職場外研修／会議等の実施状況	
2. 職場内研修の実施状況	
IV. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況	P4
V. 生活支援の実施状況	P5～P6
1. 事業所運営会議の実施	
2. 夜勤職員の配置について	
3. グループホーム利用者の会(大空会)のバックアップ	
4. 事業実施内容について	
VI. 健康管理の実施状況	P6
1. 日常生活における予防及び衛生	
2. 日常の健康管理	
3. 健康診断の実施と各種検診の受診	
VII. 避難訓練について	P6

I. 利用者の状況

1. 入退居状況

(アットホームのぞみ、ホームつばさ、ヴィラ・コスモス、ホーム翔、ラフォーレ)

月	現員	入退居状況		異動の状況
		入所	退所	
4	27			
5	27			
6	27			
7	27			
8	27			
9	28	1		・女性1名町内一人暮らしから施設利用
10	28			
11	28			
12	28			
1	28			
2	28			
3	28			
合計	331	1		

2. 事業所と担当職員の状況(令和5年3月31日現在)

あけぼの福祉会 共同生活援助事業所

管理者 小野 裕

①アットホームのぞみ

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員
A・Yさん K・Tさん N・Kさん N・Tさん N・Yさん	Y・T	O・E	K・M(兼) Y・F I・Y M・M	O・Y K・M(兼) M・K S・S M・Y K・Y O・M

②ホームつばさ

利用者名	担当職員				
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
A・Hさん O・Mさん K・Sさん K・Yさん S・Oさん T・Yさん	Y・T	O・E	M・N J・M S・H	O・Y K・M(兼) M・K S・S M・Y K・Y O・M	K・M

③ヴァイラ・コスモス

利用者名	担当職員			
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員
I・Tさん I・Mさん K・Yさん S・Mさん T・Yさん	Y・T	0・E	K・M(兼) Y・Y I・Y S・H M・M	0・Y K・M(兼) M・K S・S M・Y K・Y 0・M

④ホーム翔

利用者名	担当職員				
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
A・Tさん I・Hさん O・Mさん S・Yさん H・Yさん W・Yさん	Y・T	0・E	K・M(兼) F・K S・H I・Y M・M	0・Y K・M(兼) M・K S・S M・Y K・Y 0・M	K・M 0・T I・K

⑤ラフォーレ

利用者名	担当職員				
	サービス管理 責任者	看護師	支援ワーカー	生活支援員	生活支援員 (夜間)
0・Kさん K・Tさん S・Kさん H・Yさん M・Hさん W・Sさん	Y・T	0・E	N・T M・Y M・M	0・Y K・M(兼) M・K S・S M・Y K・Y 0・M	K・M 0・T I・K

※個人情報の取り扱いにご配慮下さいますよう、よろしくお願いいたします。

II. 職員の状況について

令和4年度職員の異動について

- ・令和 4年 4月 1日付 0・M 生活支援員 新規採用

Ⅲ. 研修／会議等の状況

1. 職場外研修／会議等の実施状況

月	日	研修名	開催地	派遣職員名
4	7	サービス管理責任者更新研修 (オンライン)		O・Y
4	23～24	強度行動障害オンライン研修(実践)		K・Y
7	13	令和4年度北海道知的障がい関係支援 員研修(オンライン)		O・Y
7	19	令和4年度権利擁護セミナー (オンライン)		Y・T
8	26	全国 GH 等研修会(オンライン)		Y・T
9	23	虐待防止研修会(オンライン)		K・Y
11	8～9	令和4年度全道知的障がい関係職員研 究大会	札幌市	Y・T
1	25	令和4年度北海道障がい者虐待防止・権 利擁護研修(オンライン)		O・Y
2	24	令和4年度全道施設長研修	札幌市	Y・T O・Y
3	25	虐待防止の取組研修会 (オンライン)		Y・T

2・職場内研修の実施状況

- ・令和4年 6月10日 GH 感染症対策委員会 ・食中毒予防について
- ・令和4年 6月15日 救命救急講習
- ・令和4年 9月 5日 GH 感染症対策委員会 ・防護服着脱について
- ・令和4年 9月 8日 自然災害について(あけぼの学園で行った研修に参加)
- ・令和4年10月24日 身体拘束適正化委員会
- ・令和4年12月12日 GH 感染症対策委員会 ・インフルエンザについて
- ・令和5年 2月28日 虐待防止研修会(あけぼの学園で行った研修に参加)

※月1回虐待防止委員会実施

Ⅳ. 大空会(利用者本人の会)年間行事の実施状況

月	活動内容	月	活動内容
4月	役員会	10月	役員会
5月	定例会 BBQ 会	11月	定例会 大空会旅行 (1泊旅行)
6月	役員会 交流会(松尾ジンギスカン)	12月	役員会
7月	定例会	1月	定例会
8月	役員会	2月	役員会 新年会 (あづま鮎)
9月	定例会	3月	定例会

V. 生活支援の実施状況

1. 事業所運営会議の実施

職員会議前に、役職職員が議題を調整、周知後日程を定め毎月実施した。また、各グループホームに係るスタッフが随時、ショートミーティングを行い業務の統一を図った。

2. 夜勤職員の配置について

円山地区には常時1名と大浜地区には勤務サイクルで2名夜勤職員を配置した。なお、大浜地区の夜勤者については近隣のグループホーム全体（アットホームのぞみ、ヴィラ・コスモス）の急病等緊急時の対応も行うこととし、夜間における安全体制を確保した。

3. グループホーム利用者の会（大空会）のバックアップ

利用者の会（大空会）が発足して26年目を迎え、利用者自身が地域での生活のことや自分たちの将来について考える場、またスポーツや余暇を通して交流を図る場として大切な役割を担っている。（今年度も、新型コロナウイルス感染防止の為に中止または不参加）
役員会と定例会を隔月で開催し、円滑に話し合いが進むようにサポートを行った。

4. 事業実施内容について（定例会・役員会は除く）

① 大空会観桜会

令和4年5月4日

あけぼの学園敷地内でBBQ会実施

② 大空会交流会

令和4年6月16日

松尾ジンギスカン

③ 大空会1泊旅行

令和4年11月1日～2日

洞爺湖方面

④ 大空会新年会

令和5年2月10日

あづま鮎

⑤ その他の行事 《個人実施状況含む》

- ・ 4月16日 乳がん子宮がん検診（岩内町実施）
- ・ 4月18日 集団胃がん検診（岩内町実施）
- ・ 5月15日 健康診断実施
- ・ 6月24日 余市町へ外出～買物（2名）
- ・ 7月13日 余市町へ外出～買物（3名）
- ・ 10月3日 八雲町へ外出～保護者との面会（1名）
- ・ 10月20日 余市町へ外出～買物（2名）
- ・ 10月28日 小樽市へ外出～買物（2名）
- ・ 3月5日 余市町へ外出～買物（3名）
- ・ 3月21日 小樽市へ外出～買物（2名）

- ・ 3月23日～24日 旭川市へ外出～墓参り（1名）
- ・ 3月23日～24日 登別市へ外出～買物（2名）

VI. 健康管理の実施状況

1. 日常生活における予防及び衛生

- ① 生活習慣として、手洗い及び手指消毒を励行する事とし(玄関及び洗面所にはアルコール消毒機器を常設)また、手拭用のペーパータオルを用意し、間接的な感染を防いだ。
- ② 入浴時には全身の怪我や皮膚の状態を観察する等し、異常があれば迅速に対応した。
- ③ 温度、湿度の調整を心掛けた。
- ④ 怪我等が予測される環境については、速やかに整備を行った。

2. 日常の健康管理

- ① 検温は毎朝測定、異常のあるときは血中酸素濃度も測定し、看護師に連絡後通院、又は常備薬で対応した。
- ② 週1回体脂肪、血圧を測定し健康状況の把握に努めた。
- ③ インフルエンザの予防接種を行った。
- ④ 感染症予防のマニュアルを作成し、健康管理に努めた。
- ⑤ 通院後の見守りや静養等に関し、細心の注意を払い悪化を防いだ。

3. 健康診断の実施と各種検診の受診

- ① 年1回の健康診断の他、岩内町で実施する各種検診(胃癌、肺癌、結核、婦人科検診)を受診し、早期発見に努めた。
- ② 町内の歯科に協力を依頼し、歯科検診および治療に努めた。

4. 新型コロナウイルス感染症対策について

- ① 毎日の検温や体調管理を行い、外出時にはマスクの着用、帰寮した際には手指消毒の徹底、また日々建物内の消毒を行い感染予防に努めた。
- ② 地域の感染状況に応じ、通院も含め不要不急の外出を自粛した。
- ③ 面会については、玄関先での短時間の面会とした。
- ④ 外部から建物内への立入りについては、氏名の記載を求め、検温を実施し 37℃以上の方の立入りは禁止した。
- ⑤ 令和4年度は4回目及び5回目のコロナウイルスワクチンの接種を行った。しかしながら7月に1名、8月に1名、11月には6名の方がコロナに感染したが、重症化することなく10日間療養し復帰した。

VII. 避難訓練について

- ① 年4回、火災及び風水害を想定(夜間想定も含む)しての避難訓練、通報訓練を実施し、消防署への報告を行った。
- ② 年2回津波、地震を想定しての避難訓練を行った。
- ③ 避難場所、避難待機場所を整備し、日常的に災害についての意識付を行った。
- ④ 原子力災害について、岩内町防災連絡会に出席し意識の向上を図った。